



# Funai Overseas Scholarship 交流会 in Boston (Jul.28-Jul.31,2017)

(年度毎五十音順 敬称略)

年度	氏名	写真	所属	研究テーマ	コメント
2009	岩井孝介 イワイ コウスケ		Sandia National Laboratories / Joint BioEnergy Institute	Hybrid Flow-Based/Digital Microfluidic Systems for High- Throughput Genetic Engineering	8年経ってもOBとして呼んで頂ける事は非常に光榮です。UC BerkeleyでPhD取得後、現在はポスドクとしてマイクロ流体の技術を生物に応用する為の知識や技術を(及び、主に最近のアメリカの政府機関の諸事情を、ごによごによ...)学んでいます。詳細に興味のある方がいれば(ここでは載せられないので...)気軽に聞いて下さい。
2011	方 弘毅 ホウ コウキ		University of Illinois at Urbana- Champaign	宇宙システム設計とその最適化	2015年にMITで博士を取得し、それ以来イリノイ大学アーバナ・シャンペーン校で教員をしています。宇宙システム設計の最適化について研究しています。気が付けばだいぶ長老になりましたが、今年もたくさんの方とお話できるのを楽しみにしております。
2012	潮田 佑 ウシオダ ユウ		The University of Chicago Department of Economics	広告、暗号通貨	いつのまにか年長の存在になり、同期もあまり参加しないということで若干の疎外感を感じておりますが、みなさんと仲良くできれば幸いです。若いエネルギーをこの夏たくさん感じたいと思います。
2012	西田祐木 ニシダ ユウキ		Capio, Inc.	音声認識エンジンの高速化、Dev- ops、円滑な学習データ生成(文字 起こし)プロセスの構築	財団の皆様、卒業しても交流会にご招待下さりありがとうございます。去年は日帰りでの参加だったので、今年はより多くの人と話せる事を楽しみにしています。
2012	畠山大輝 ハタケヤマ タイキ		University of California, Berkeley	非線形光導波路(特に位相整合、分 散制御、半導体プロセス)	何かおすすめのクラフトビールがあったら教えてください。

## Funai Overseas Scholarship 交流会 in Boston (Jul.28-Jul.31,2017)

(年度毎五十音順 敬称略)

年度	氏名	写真	所 属	研究テーマ	コメント
2013	大滝謙太 オオタキ ケンタ		University of California, Irvine Department of Chemical Engineering and Materials Science	Radiation damage behavior in multiphase ceramic materials	I am investigating the correlation between nano- micron scale phenomena and macro scale phenomena in various kinds of materials.
2013	重本祐樹 シゲモト ユウキ		Design Management Group, Institute for Manufacturing, University of Cambridge	Design management, Design-driven innovation	よろしくお願ひします。
2013	篠原 肇 シノハラ ハジメ		Cavendish Laboratory, Department of Physics, University of Cambridge	低次元量子フラストレーション系物 質の合成及びドーピング効果	創立以来長年明かされなかつた謎がついに解けまし た。「なぜ船井情報科学振興財団の交流会では、ク ルージングをするのか？」 「クルージング≡船のなか≡ふねない≡船井」。 …。よろしくお願ひいたします。
2013	曾根 彬 ソネ アキラ		Massachusetts Institute of Technology, Dept. Nuclear Science and Engineering, Quantum Engineering Group.	Quantum system identification assisted by a single quantum probe	半日だけですが、皆さんにお会いするのを楽しみにし ております。
2013	中村拓磨 ナカムラ タクマ		Amazon Prime Air, Georgia Tech Aerospace Engineering	Vision-Based Landing Autonomy	ボストンは約6年ぶりです。楽しみです。大学の研究や インターン先でドローン飛ばしたり壊したりしてます。

## Funai Overseas Scholarship 交流会 in Boston (Jul.28-Jul.31,2017)

(年度毎五十音順 敬称略)

年度	氏名	写真	所属	研究テーマ	コメント
2014	五十嵐歩美 イガラシ アユミ		University of Oxford, Department of Computer Science	Algorithmic game theory	久しぶりに参加します。よろしくお願いします。
2014	岡本一秀 オカモト カスヒテ		Dynamics and Control Systems Laboratory, School of Aerospace Engineering, Georgia Institute of Technology	自動運転車の制御	「まじでショックです。でも幸せならOKです！」の人ではありません。みなさん僕と留学に関する意見交換してください。
2014	勝谷郁也 カツタニ フミヤ		Rice University	低次元物質における高磁場分光	テキサスにお越しの際はぜひご連絡を！
2014	下 英恵 シモ ハナエ		University of Cambridge, Department of Biochemistry	蛍光顕微鏡を用いた細胞骨格形成機構の探求	3年目も後半に入り、少しずつ卒業後の進路について悩み始めました。皆さまから色々お話を聞けるのを楽しみにしています。
2014	南出将志 ミナミデ マサシ		The Pennsylvania State University, the Department of Meteorology and Atmospheric Science	衛星観測データを活用した台風の予測可能性、台風の力学	この夏、NCAR (National Center for Atmospheric Research) のインターンに採択され、アメリカの政府機関で研究してきました！ NASAに比べて、NCARやNOAA (National Oceanic and Atmospheric Administration) の知名度が、日本では大変低いことが最近の悩みです。

## Funai Overseas Scholarship 交流会 in Boston (Jul.28-Jul.31,2017)

(年度毎五十音順 敬称略)

年度	氏名	写真	所属	研究テーマ	コメント
2015	青木俊介 アオキ シュンスケ		Carnegie Mellon University, Electrical & Computer Engineering	車車間通信と各種センサを用いた 自動運転車のための交通プロトコル の設計	実世界の情報を取得し、それを基にシステムをコントロールする組込センサシステム・サイバーフィジカルシステムに興味があります。が、最近は交通工学の論文やUSDOT(運輸省)の技術報告ばかり読んでいます。 今年こそピッツバーグ・スティーラーズが、ボストン近郊に本拠を置くペイトリオッツを倒せるよう、ボストンをしっかり視察しようと思います。
2015	荒川智洋 アラカワ トモヒロ		Purdue University, School of Electrical and Computer Engineering	Simultaneous Wireless Information and Power Transfer	無線での通信や電力伝送の研究をしています。ここ最近では肉ばかり食べているので、ボストンでは美味しいシーフードが楽しみです。どうぞよろしくお願いします。
2015	磯野文香 イノ フミカ		University of California, Berkeley	レーザープラズマ加速による自由電 子レーザーに関する研究	ボストンは初めてなので楽しみにしています!
2015	鵜飼貴也 ウカイ けんや		Massachusetts Institute of Technology, Aeronautics and Astronautics	Apprenticeship scheduling for autonomous space mission procedure generation	ベイエリアでのインターン生活が楽しすぎて、人生の夏を謳歌してます
2015	種田修三 オイタ シュウゾウ		University of Arizona, School of Plant Sciences, Plant Pathology	植物の防御物質と植物内生菌の多 様性及び群集構造の関係	昨年末によしもと漫才劇場のステージで、藤崎マーケットと共にララライ体操を踊るといふ船井財団初(?)の快挙を成し遂げました。

## Funai Overseas Scholarship 交流会 in Boston (Jul.28-Jul.31,2017)

(年度毎五十音順 敬称略)

年度	氏名	写真	所 属	研究テーマ	コメント
2015	久門智祐 クモン トモヒロ		University of Pennsylvania, Department of Biology	進化のパラドックス	皆さんに久々に会うのを楽しみにしています！
2015	小林雄貴 コバヤシ ユウキ		University of California, Berkeley	アト秒分子分光	初めての東海岸です！みなさんのお話を聴けること楽しみにしています。
2015	田口厚志 タグチ アツシ		Harvard Medical School, Department of Microbiology and Immunobiology	肺炎レンサ球菌の細胞壁合成の仕組み	オススメのワイン紹介してください！
2015	武田航平 タケダ コウヘイ		Economics Department / Centre for Economic Performance, London School of Economics	Spatial Economics / International Trade / Urban Economics	都市から地域、そして国にいたるまで「空間」をテーマにした研究をしています。初めてのボストン、楽しみにしています。
2015	釣巻瑤一郎 ツリマキ ヨウイチロウ		Massachusetts Institute of Technology	Nanophotonics, plasmonics	ボストンの夏はとても過ごしやすく、毎日研究を楽しんでいます。ほとんどの方と一年ぶりに会うので、色々と近況報告できるのを楽しみにしています。

## Funai Overseas Scholarship 交流会 in Boston (Jul.28-Jul.31,2017)

(年度毎五十音順 敬称略)

年度	氏名	写真	所 属	研究テーマ	コメント
2015	早坂 丈 ハヤサカ タケシ		Department of Mechanical Engineering University of California, Berkeley	グラフェンガスセンサー	アメリカの東海岸を訪れるのは今回が初めてなので非常に楽しみです。
2015	深見 証也 フカミ マサヤ		Institute for Molecular Engineering, University of Chicago	量子情報物理、多体系量子物理	皆様と会えるのを楽しみにしています。お互いにより刺激を与えられればいいなと思います。
2015	福井 真夫 フカイ マサオ		Massachusetts Institute of Technology, Department of Economics	International Trade and Macroeconomics	夏のボストンは過ごしやすくて良いところです！
2016	磯村 真由子 イソムラ マユコ		Eidgenössische Technische Hochschule Zürich	イリジウムを触媒を用いた不斉合成	初の参加です！数少ないヨーロッパからの参加なので、船井の方々と交流できる貴重な機会です。とても楽しみです。よろしくお願いします！
2016	今里 和樹 イマサト カスキ		Materials Science and Engineering Ph.D. Student, Northwestern University	Thermoelectrics	初ボストン楽しみです。残念ながら早退してLAの学会に行くのでBostonとLAの美味しいビールをぜひ紹介してください。

# Funai Overseas Scholarship 交流会 in Boston (Jul.28-Jul.31,2017)

(年度毎五十音順 敬称略)

年度	氏名	写真	所属	研究テーマ	コメント
2016	荻田裕也 カクタ ユウヤ		Biophysics Graduate Group, University of California, Berkeley	Population dynamics, Evolutionary dynamics	研究室も決まり、授業もだいたい取り終わり、これからがしょうぶです。
2016	塩田佳代子 シオダ カヨ		Department of Epidemiology of Microbial Diseases, Yale University	数理モデルを用いた感染症動態の解析(肺炎球菌やロタウイルスのワクチン効果の評価など)。心臓外科手術の予後評価やリスク因子の解析。ペット流通過程における感染症疫学調査。	20代最後の夏、マラウイでの研究を終えてアメリカに帰ってきたら自転車盗まれて落ち込んでいます。機械学習やベイズ統計をやっていたらいい方、ぜひ声をかけてください!
2016	武田悠作 タケダ ユウサク		Harvard University, Harvard Business School, Organizational Behavior Unit	(1) 国家レベルの文化変革下における組織的技術摂取と集団的同一性の相互作用メカニズムの解明 (2) 非インクリメンタル・イノベーションの組織的促進・阻害要素のコンテキスト別縦断的断定調査	ホームグラウンド・ボストンで皆さんとお会いできるのが楽しみです!
2016	谷川洋介 タニガワ ヨウスケ		Biomedical Informatics Ph.D. program, School of Medicine, Stanford University	Method developments for large-scale inference and their biomedical application	さいきんの週末はピアノ・水泳・ハイキングなどをして過ごしています。昨年はNY郊外の研究所に軟禁されており参加できなかったため、今年が初参加です。よろしくお願いたします。
2016	田主 陽 タヌシ アキラ		Massachusetts Institute of Technology/Department of Chemistry	Metal-ligand cooperative reactivity based on geometrically constrained phosphine complex	無機化学と有機化学の中間的なテーマで、金属と非金属が同時に触媒として化学反応を促進する系の開発に取り組んでいます。趣味は音楽…だったのですが、留学してから料理になりました。地元開催ということで楽しみにしています!

## Funai Overseas Scholarship 交流会 in Boston (Jul.28-Jul.31,2017)




(年度毎五十音順 敬称略)

年度	氏名	写真	所 属	研究テーマ	コメント
2016	鄭 麗嘉 テイ レイカ		Cornell University, Chemistry and Chemical Biology	ホスホリパーゼDを用いた脂質修飾とそれを応用した細胞膜工学	今年初参加です！NY州の知る人ぞ知る秘境イサカで、コーネル大学という山に籠り、日々修行に励んでいます。卓球が趣味ですが、周りに強い人がいないので、仕方なく水泳してます。今回は、色々な分野の人と話して、交流を深めることができればと思います。どうぞよろしくお願いします！
2016	村上和也 ムラカミ カズヤ		University of Michigan, Department of Mechanical Engineering	超音波照射下における非球形気泡擾乱の安定性解析	流体力学の医療応用に関する基礎研究をしています。Ann Arborは住み良いです。
2016	吉永宏佑 ヨシナガ コウスケ		Massachusetts Institute of Technology, Department of Chemistry	Fluorofluorescent Solar Concentrators	MITのDepartment of Chemistryの1年生の吉永宏佑です。現在はフッ素と戯れる毎日を過ごしています。本交流会の企画を補助しています。交流会がボストンで開催されるとのことで、もう楽しみすぎて夜も眠れません。
2017	上原雅俊 ウエハラ マサトシ		Department of Statistics, Harvard University	これまで: "Unnormalized Modelの推定手法の漸近論"、"Generative Adversarial Networksの拡張"、"胸部x線画像の画像診断の補助" これから: Causal inference(予定)	様々な方と交流できたらなと思います。。
2017	大谷直樹 オオタニ ナオキ		Language Technologies Institute, School of Computer Science, Carnegie Mellon University	コンピュータを使った言葉の処理(natural language processing)。特に人間が持つ事前知識を集める方法と、集めた知識を使って言葉の意味を理解する方法を研究しています。	中華料理が好きで、中国語が少し話せます。アメリカに住むのは初めてなので、ぜひ生活の知恵を教えてください。当面の目標は車の免許を取ることです。



# Funai Overseas Scholarship 交流会 in Boston (Jul.28-Jul.31,2017)

(年度毎五十音順 敬称略)

年度	氏名	写真	所属	研究テーマ	コメント
2017	古賀祐海 カガ ユミ		Harvard University Department of Chemistry & Chemical Biology	学部: Re-purposing the Ribosome to Incorporate Non-canonical Monomers into Protein 大学院: 未定ですが、有機合成もできるChemical Biologyの研究室を主にローテーションします。	最近ロシアに旅行してからロシアの作曲家にはまっています。クラシック音楽好きな方いらしたら声かけてください。これから宜しくお願いいたします！
2017	塚本紘康 ツカモト ヒロヤス		Department of Aerospace (GALCIT) California Institute of Technology	宇宙ロボット・宇宙システムの知能化制御(強化学習)	Star WarsとMarvelと宇宙と旅行が好きです。キャプテンアメリカを見て以来筋トレにはまっています。最近では天体観測とかボルダリングとかブラックジャックとかに手を出しています。トレッキングを始めようと思うので詳しい方がいたら教えてください！ 研究、趣味、アメリカでの生活・結婚のことなど、ぜひたくさんの方々のお話を伺いたいです！ よろしくお祈りします！！
2017	辻 琴音 ツジ コネ		Brown University		はじめまして！学部留学生なので専攻はまだ決まっていませんが、生物、宇宙、工学、とその交差点に興味を持っています。趣味はアイスホッケーです。皆さんから色々なお話をお聞きするのを楽しみにしています。
2016	馬淵祐太 マブチ ユウタ		Conell University, Department of Neurobiology and Behavior	留学先でのテーマは未定。脳の性決定機構やうつ病に興味があります。	専門は神経科学ですが、いろいろな分野の方々とお話して、刺激を受けたいです。訪れるのは二度目のボストンでの交流会を非常に楽しみにしています。よろしくお祈りします！

## 【ご招待者】

村山 斉 (ムラヤマ ヒロシ) 様

カリフォルニア大学バークレー校MacAdams冠教授、東京大学カブリ数物連携宇宙研究機構長

## 【財団関係者】

益田隆司

マスタ タカシ

船井情報科学振興財団業務執行理事

船井 顯

フナイ アキラ

船井情報科学振興財団理事

金子美穂

カネコ ミホ

船井情報科学振興財団奨学事業(学部留学)選考委員